

令和6年度防災講演会いなざわ

『災害が起きるとなぜ停電するのか』



名古屋大学減災連携研究センター
特任准教授 都築 充雄氏

能登半島地震では、電力復旧の遅れが避難者の生活に大きな影響を及ぼしました。南海トラフ地震では、発災直後には西日本の大部分で最大2710万戸の停電が想定されています。これに対処して家庭でできる対策等を実際に役立つものとするためには、災害が起きた時に停電するメカニズムを理解して、平時から怠りなく準備しておくことが必要です。最近の災害時の停電事例から「なぜ停電するのか？」を解説いただきます。

日付: 令和7年1月25日 土曜日

時間: 午前10時～正午 受付開始: 9時30分

会場: 稲沢市勤労福祉会館 多目的ホール

費用等: 無料 150名(先着順)

申込期間: 12月2日(月)～1月10日(金)

申込方法: 氏名・電話番号を①～③の方法で連絡

- ① bousai-koushu@city.inazawa.aichi.jp へメール
- ② 防災安全課へ電話(0587-32-1275)又はFAX(0587-32-1158)
- ③ 防災安全課窓口に来庁し、申込

※当日は手話による同時通訳があります！



上のQRコードから
も申込できるよ！



©稲沢市 いなっぴー

主催: 稲沢市 問合せ: 市役所建設部防災安全課 ☎0587-32-1275(ダイヤルイン)